

建コン協北陸支部活動報告(議事録)

件名	令和2年度 富山県土木部との意見交換会
日時	令和3年2月15日(月) 13:30~14:10
会場	富山県庁 東別館 192 会議室
出席者	○富山県土木部 市井土木部次長、酒井建設技術企画課長、野村砂防課長、 田中建設技術企画課主幹、牧田建設技術企画課主任 ○協会北陸支部富山事務所 渡辺副支部長、瀬川運営委員、柴田富山地域委員長、泉富山地域委員

◆開会

○渡辺副支部長

- ・今年度は、新型コロナウイルスによる影響を踏まえ、例年とは異なる形式による開催とさせていただきます。
- ・我々協会員は、富山県のパートナーとして社会資本整備の一翼を担わせていただき、企業の安定経営、技術力の研鑽に努めているが、協会員のみでは解決が困難な課題もございます。
- ・本日は、以下に示す課題等につきまして、ご意見をお聞かせ願います。

◆意見交換

1. 令和2年度 委託業務の発注状況について

- ・令和2年度の委託業務の執行状況について。

【富山県】

- ・令和2年度土木部における委託業務(測量・土木コンサル・地質調査・補償の4部門)の発注状況(4~12月まで)は、対前年度比8.6%減の631件。金額は、対前年度比16.1%減の36億8千万円。

2. 令和3年度 土木部予算について

- ・新型コロナ禍においても、全国で多発している災害対策、公共インフラ整備・更新・維持管理は必要不可欠。
- ・計画的かつ安定的な事業量の確保。
- ・令和2年度第3次補正予算ならびに令和3年度予算の動向、予算に係る主な取り組み事業、重点施策について。

【富山県】

- ・令和3年度土木部予算(案)は、14ヶ月予算(公共事業費)にて、対前年度比2.9%増の889億円を確保。平成25年度の経済対策がなされた865億円よりも大きな規模である。
- ・本予算により、河川改修などの治水対策、橋梁などのインフラメンテナンス等を推進。補正予算では主に治水・砂防系事業に大きく箇所付け。

- ・今後もインフラ整備・維持管理を積極的に推進する。

3. 地域の担い手づくりのための地域コンサルタントの活用について

- ・当協会は、富山県土木部と「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結し、県内の有事発生時には災害対応等に従事。
- ・通常時・災害時を問わず富山県内の地域コンサルタントの活用を要望。

【富山県】

- ・測量・建設コンサルタント等の委託業務については、原則県内企業を優先しており、今後も取り組みを進める。
- ・優れた技術力を有する協会の活用にも繋がるため、地元企業には更なる技術力の向上・研鑽に努めていただきたい。

4. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る取り組みについて

- ・業務の一時中止、履行期間の延長措置など県の支援に対して感謝。
- ・当協会も、時差出勤、テレワーク等を積極的な導入・推進。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた富山県の取り組み、今後の方針等について。

【富山県】

- ・県としてはタブレットを配布し、今年度委託業務では27業務・36回のWEB会議を実施し、工事を含め全県下で使用。今後も拡大していく予定。

5. 生産性向上に向けた ICT 技術の導入・活用推進について

- ・今後の ICT 技術活用の導入・運用及び生産性向上へ向けた取り組みについて。

【富山県】

- ・隣県に比べ進んでいない。地域性に伴う事情・課題はあるが、新しいスキル、ICT・3次元測量等に精通した技術者が不足。人材確保が大切であると認識。
- ・県として、令和2年度より3次元測量を実施しており、今後も推進する予定。

6. 労働環境改善・働き方改革への取り組みについて

- ・労働環境改善に向け、以下に示す取り組みについて要望。
 - ①ウィークリースタンスの全業務への適用・特記仕様書への明記
 - ②ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進
 - ③改正労働基準法遵守のための長時間労働解消
 - ④発注・工期の平準化
 - ⑤その他

【富山県】

- ・ウィークリースタンスの適用については、ワーク・ライフ・バランスの推進を含め取り組みを積極的に進める方向で検討する。
- ・改正労働基準法施行に係る罰則規定適用についても、建設業界全体として検討が必要である。

7. その他

- ・ ICT 技術の導入・活用について、県の具体的な導入時期について。
- ・ 国土交通省が示す BIM/CIM 導入時期は、令和 5 年に全面導入とされている。投資・教育には時間を要するため、小規模構造物からでも前進をお願いしたい。

【富山県】

- ・ 具体的な時期（ロードマップ）は未定である。建コン協を含め建設業界の状況を勘案しながら検討する。
- ・ 3次元測量も標準化には時間がかかると思われる。官民が一体となって進めていくことが必要である。

◆閉会

○市井土木部次長

- ・ 本日は貴重な意見をいただきありがとうございました。
- ・ 建コン協各社の成果があって、工事に繋げることができていると考えている。
- ・ 官民がお互いに切磋琢磨して少しでも良い成果をあげるよう努力していきたい。
- ・ 引き続きご指導、ご支援を賜りたい。